

2024 年度 事業報告書

機関名	国際問題研究所	代表者名	佐藤元彦	No.	
-----	---------	------	------	-----	--

2024 年度の事業計画に触れながら、実施した事業の概要について具体的に記載して下さい。

2023 年度までは、新型コロナウイルスの感染の影響で一部休止、延期の影響が出たが、2024 年度は概ね計画通りに活動が実施された。その詳細は、次の通りである。なお、各項目の冒頭の番号は、2024 年度事業計画書に対応している。

1. 『愛知大学国際問題研究』（紀要）の発行

当初の計画通り、第 164 号および第 165 号を発行した。

号	内 容（総頁数）	発行日	部数	印刷会社
164 号	講演記録 1、論説 1、研究ノート 1、記録 1、書評 4、翻訳 1 （総 202 頁）	2024.10.31	150 部	(株)中部日本教育文化会
165 号	講演記録 2、論説 4、研究ノート 1、記録 1、書評 1、翻訳 1、2024 年度外部評価報告書 2 （総 210 頁）	2025.2.28	150 部	(株)あるむ

2. 学術シンポジウムの主催と共催

当初の計画の通り、国際シンポジウムを 1 回主催し（2024 年 10 月）、本来は昨年度に予定されていて大幅に実施が遅れていたもう 1 つの共催分（大学間協定五大学合同による通算 6 回目）についても、2024 年 9 月に、廈門大学（マレーシア校）にて実施された。併せて、2024 年度の事業計画書に記載されていた同通算 7 回目の学術シンポジウムも、本学において 2025 年 2 月に開催された。

なお、主催分の 1 回と本学会場の共催分の 1 回の資金の手立てについては、当初の計画の通り外部資金を獲得した。

3. 講演会・研究会の実施

「別紙 1」のとおり、研究会、講演会等を計 4 件実施した（研究プロジェクト関係を除く）。

4. 研究図書、雑誌（新聞）等の購入

2022 年 1 月に策定した収書の方針に基づいて、以下の通り購入した。

○図書

購入図書：和書 1 冊 中国書 20 冊 洋書 29 冊 会費 40 冊 計 90 冊

消耗資料：和書 0 冊 中国書 0 冊 洋書 0 冊 視聴覚資料 0 巻（0 枚）計 0 冊

〈参考〉その他寄贈資料：（図書）和書 4 冊 中国書 9 冊 洋書 0 冊 計 13 冊

（消耗）和書 0 冊 中国書 0 冊 洋書 0 冊 計 0 冊

○雑誌・新聞

購読雑誌：和雑誌 1 誌 中国雑誌 16 誌 洋雑誌 11 誌

〈参考〉寄贈雑誌：和雑誌 11 誌 洋雑誌：2 誌

購読新聞：中国新聞 5 紙

〈参考〉寄贈新聞（中国）1紙

5. 共同研究プロジェクトの実施

2024年度の共同研究プロジェクトは次の2件である。国際情勢の影響を受けながらも、おおむね順調に進められた。

番号	プロジェクト名	共同研究者	研究計画期間	年数
1	アジア太平洋地域の華人圏 研究—東アジア島嶼部、金門 島研究を中心として	（代表：黄英哲） 所員 唐 燕霞 所員 加治宏基 名誉 松岡正子 客員 村上亨二 客員 五十嵐隆幸	2022～2024 年度	3 年目
2	貧困削減戦略としての OVOP（一村一品）の国際通 用性に関する研究	（代表：佐藤元彦） 客員 暁敏	2024～2026 年度	1 年目

なお、上記のプロジェクトに関係して本学が開催に関わった 2024 年度の研究会等は以下の通りである（「別紙 1」からの再掲）。

・ 1 について

実施日	開催場所	テーマ
2024.9.7	廈門大学 マレーシア校	中華文化的海外传播学術研讨会（5 大学共同、 通算第 6 回）
2025.2.28	愛知大学名古屋校舎 講義棟 8 階	大学間協定 5 大学共同学術シンポジウム（第 7 回）「華人ネットワークと東アジアのダイナミズ ム—その過去・現在・未来—」

・ 2 について

実施日	開催場所	テーマ
2025.3.21	オンライン	「貧困削減戦略としての OVOP（一村一品）の 海外における展開と課題 —中国とキルギスの 事例—」

6・ 叢書出版

スケジュール的には大幅に遅れたが、国研叢書第 5 期第 3 冊を出版することができた。

タイトル	著者	発行日	部数	出版社
中国の外交と国連シス テム—「国際の平和及 び安全」をめぐるパラ ドクス	加治宏基	2025.3.20	出版部数 300 部	(株)明石書店

また、同第4冊について、査読、出版社への入稿は完了したが、2024年度内の出版には至らなかった。

タイトル	著者	発行予定日	部数	出版社
『世渡りの杖——名経 済便蒙』巻之一、二 翻 字と解題	朱鳳 塩山正純	2025.5 末	出版部数 300 部	(株)あるむ

7. 部局間協定に伴う研究者の受け入れ（廈門大学兩岸関係和平発展協同創新センターとの部局間協定に基づく研究員の受入れ）

大学間協定「愛知大学と廈門大学との学術・教育交流に関する協定書」第4条に基づき、愛知大学国際問題研究所と廈門大学兩岸関係和平発展協同創新センターとの間で部局間協定を締結しており（2018年9月）、2024年度は、以下の研究員16名の受け入れを行った。

	研究員氏名 研究課題	受入期間
1	刘 佳艺（廈門大学台湾研究院兩岸関係和平発展協同創新センター助理）	(自) 2024/4/1
	两岸交汇：1945年以降台湾旧体诗坛研究	(至) 2024/4/29
2	邱 士杰（廈門大学台湾研究院歴史系副教授）	(自) 2024/4/1
	民國時期王亞南經濟思想與社會活動	(至) 2024/4/30
3	吳 舒潔（廈門大学台湾研究院文学所副教授）	(自) 2024/4/1
	1930年代中國左翼文藝與國際共產主義運動	(至) 2024/4/30
4	阮 倩晴（廈門大学台湾研究院兩岸関係和平発展協同創作センター助理）	(自) 2024/5/1
	“半山”群體與近代臺灣社會	(至) 2024/5/29
5	張 穎（廈門大学台湾研究院博士研究生）	(自) 2024/5/15
	日本植民時代の臺灣鉄道沖縄人職員研究(1895-1945)	(至) 2024/6/13
6	王 復俊（廈門大学台湾研究院博士研究生）	(自) 2024/6/21
	中美互増关税对大陆台企与日企的影响	(至) 2024/7/19
7	王 琪穎（廈門大学台湾研究院歴史研究所助理教授）	(自) 2024/7/1
	近代日本輿論中の臺灣觀	(至) 2024/7/29

	研究員氏名	受入期間
	研究課題	
8	張 文生 (厦門大学台湾研究院教授)	来日取止め
	美国印太战略背景下的日台关系	
9	劉 奎 (厦門大学台湾研究院副教授)	(自) 2024/7/10
	台湾青年在东京与郭沫若的跨域交往	(至) 2024/8/3
10	陈 敏 (厦門大学台湾研究院博士課程大学院生)	(自) 2024/8/1
	米国のハイテク製品規制が日本企業の技術革新に与える影響に関する一考察	(至) 2024/8/30
11	季 焯 (厦門大学台湾研究院教授・副院長)	(自) 2024/8/10
	“1972 年体制”下日本与台湾的非官方协议	(至) 2024/9/8
12	郭 亜麗 (厦門大学台湾研究院学生)	来日取止め
	台湾社会における日本コンプレックス：その形成、顕在化、影響力-ストックホルム効果の視点から	
13	包 玉婷 (厦門大学台湾研究院博士課程学生)	来日取止め
	日米同盟の視点から見た日本の対台政策 —同盟義務の下での自主性の追求	
14	肖 静薇 (厦門大学台湾研究院修士生)	(自) 2024/9/1
	異文化視点における複数のテキスト：『黒衣の刺客』の研究	(至) 2024/9/30
15	黄 燕萍 (厦門大学台湾研究院兩岸関係和平発展協同創新センター副教授)	(自) 2024/10/1
	對戰後臺灣經濟緣起不同學說的重新思考	(至) 2024/10/30
16	張 羽 (厦門大学台湾研究院兩岸関係和平発展協同創新センター教授)	(自) 2024/10/23
	所見之祖国与世界：台湾文人、留学生的旅行书写	(至) 2024/10/31

8. 外部評価の実施

2022 年度に続いて、2022～2023 年度を対象とした学外者 2 名（早稲田大学・唐亮教授、韓国中央大学校・林慶花准教授）による外部評価を実施し、その結果を紀要『愛知大学国際問題研究』第 165 号に公表した。

9. その他

(1) 外部書庫解消に向けて、国研の蔵書（複本）を除籍した。

除籍図書数：和書 898 冊 中国書 5 冊 洋書 11 冊 計 914 冊

以上

2024年度 事業報告書(別紙1)
国研主催/共催講演会、研究会、国際シンポジウム

	開催日	講師・報告者	テ　　マ	参加者数	共　　催	コーディネータ
主催	8/23 (金)	開会挨拶・司会 加治宏基（国研運営委員、愛知大学現代中国学部教授） 講演者 劉国深（复旦大学国際政治系博士、厦門大学閩江学者特聘教授、台湾研究院政治研究所教授、兩岸關係和平發展協同創新センター長、愛知大学国際問題研究所上席客員研究員） 通訳 永淵影（愛知大学大学院中国研究科修士課程）	公開講演会 「中国台湾問題」	34		黄英哲
	10/4 (金)	司会・趣旨説明 河辺一郎（愛知大学国際問題研究所運営委員・愛知大学現代中国学部教授） 開会挨拶 佐藤元彦（愛知大学国際問題研究所長、愛知大学経済学部教授） 基調講演 河辺一郎 報告1 藤田直央（朝日新聞編集委員） 報告2 新垣卓也（沖縄タイムス東京報道部記者） 報告3 西村カリン（ラジオ・フランス記者） 総括・閉会挨拶 河辺一郎	国際シンポジウム 「日本外交とジャーナリズム」 「なぜ日本のジャーナリズムは外交政策を問わないのか」 「日本のジャーナリズムは外交を報じていないのか」 「沖縄から見たヤマトの報道」 「フランスからの視点」	157 (会場:128 WEB:29)	後援：(公財)愛知大学教育研究支援財団	河辺一郎
	11/13 (水)	開会挨拶 佐藤元彦（愛知大学国際問題研究所長、愛知大学経済学部教授） 司会 黄英哲（愛知大学現代中国学部教授） 講演者 李鵬（厦門大学台湾研究院院長、教授） 通訳 村上亨二（国研客員研究員） 李曉達（愛知大学大学院中国研究科博士後期課程） 永淵影（愛知大学大学院中国研究科修士課程長）	部局間協定締結5周年記念公開講演会 中国的涉台学术研究：形势演变与范式转移（中国における台湾関連学術研究：状況の変遷とパラダイムシフト）	77		佐藤元彦
	3/21 (金)	司会 佐藤元彦（愛知大学国際問題研究所長兼経済学部教授・研究プロジェクト代表） 報告1 曉敏（国研客員研究員、研究プロジェクト分担者） 報告2 原口明久（JICA専門家）	国研研究プロジェクト 「貧困削減戦略としてのOVOP（一村一品）の国際通用性に関する研究」公開研究会 貧困削減戦略としてのOVOP（一村一品）の海外における展開と課題ー中国とキルギスの事例ー 「中国（内蒙古）におけるOVOP展開の新局面」 「キルギスにおけるOVOPの展開とその国際通用性」	WEB:22		佐藤元彦
	6/29 (土)	発表者 宇佐見啓（愛知県立岩津高校） 小田原健一（愛知教育大学附属高校） 寺前駿（和歌山県立文書館/前・県立和歌山北高校） 佐伯佳祐（広島市立舟入高校） 遠藤紳一郎（早稲田大学） 基調講演 峯陽一（国際協力機構（JICA）緒方貞子平和開発研究所長・同志社大学教授）	第86回愛知県世界史教育研究会 ①「模擬国連の手法を活用した国際社会学習の実践」 ②「平和のために行動する力を育むことを目指した世界史授業ー2年間の世界史学習のまとめとしてー」 ③「生徒たちが学ぶ意味を感じられる単元「グローバル化と私たち」の授業の模索ー一人一人が幸せな世界になるために、私たちは歴史を学ぶことで何ができるのだろうか？ー」 ④「現代的諸課題を探究させるためにグローバル化をいかに単元構成していくか」 ⑤「新たな戦前？ー1930年代と現在」 「戦後ODAのオーラル・ヒストリー：国づくり支援から人間の安全保障へ」	95 (会場:42 WEB:53)	主催：愛知県世界史教育研究会 共催：愛知大学国際問題研究所 後援：愛知県教育委員会・高大連携歴史教育研究会	加納寛
共催	9/7 (金)	主持人 劉国深(两岸关系和平发展协同创新中心主任、特聘教授) 致辞 王瑞芳(厦门大学马来西亚分校校长、教授) 佐藤元彦(愛知大学国際問題研究所長、教授) 米建国(东吴大学人文社会学院院长、教授(线上)) 张羽(厦门大学台湾研究院副院长、教授) 专题研讨ー 主持人（司会） 林升栋(厦门大学新闻传播学院院长、教授)	中华文化的海外传播学术研讨会（5大学共同、通算第6回）			
		発表者 刘佩怡(金門大学国际暨大陆事务系主任、副教授)	金侨文化的东南亚海外发展探究			

開催日	講師・報告者	テーマ	参加者数	共催	コーディネーター
	评论人 王水彰(金門大学和平研究中心咨询委员) 発表者 吴品萱(金門大学和平研究中心助理研究员(线上)) 评论人 刘奎(厦門大学台湾研究院文学所所长、教授) 発表者 五十嵐隆幸(愛知大学国際問題研究所客員研究员) 评论人 张羽(厦門大学台湾研究院副院长、教授) 発表者 李志勇(厦門市民俗协会常务副会长) 评论人 邓文龙(台湾文藻外语大学教授) 专题研讨二 主持人 王水彰(金門大学和平研究中心咨询委员) 発表者 林升栋(厦門大学新闻传播学院院长、教授) 评论人 刘佩怡(金門大学国際暨大陸事務系主任、副教授) 発表者 张羽(厦門大学台湾研究院副院长、教授) 评论人 五十嵐隆幸(愛知大学国際問題研究所客員研究员) 発表者 邓文龙(台湾文藻外语大学教授) 评论人 吴品萱(金門大学和平研究中心助理研究员(线上)) 発表者 刘奎(厦門大学台湾研究院文学所所长、教授) 评论人 林升栋(厦門大学新闻传播学院院长、教授) 発表者 村上享二(愛知大学国際問題研究所客員研究员) 评论人 佐藤元彦(愛知大学国際問題研究所所長、教授) 会议总结暨閉幕式 刘国深(兩岸关系和平发展协同创新中心主任、教授)	活島新生：金門文創产业之实践与前瞻 东亚安全与金門：閩南文化与战地文化融合的对立与和解象征 浅谈閩南“讲古艺术”在东南亚的传承以新加坡为例 文化走出去：越南年轻人对中韩电视剧的接受比较及思考 陈嘉庚涉台论述研究（1895-1949年） 槟城潮艺阁木偶戏的传承与创新 黄锦树的历史书写与历史意识 Intellectual property and human resource movement China and Taiwan over semiconductor issue	21	主办单位： 厦門大学马来西亚分校 兩岸关系和平发展协同创新中心 共催：愛知大學、東吳大學、金門大學、中央大學校	黄英哲
2/28 (金)	総司会 黄英哲（愛知大学現代中国学部教授） 開会挨拶 広瀬裕樹（愛知大学学長） 共催5大学代表者挨拶 佐藤元彦（愛知大学国際問題研究所(国研)所長兼経済学部教授） 李鵬（厦門大学台湾研究院院長兼政治学研究所教授） 米建國（東吳大学人文社会学院院长兼哲学系特聘教授） 劉佩怡（金門大学国際暨大陸事務学系專任副教授兼学系主任） 孫準植（韓国・中央大学校名誉教授） 通訳 吳穎濤（大阪大学大学院人文学研究科博士後期課程） 基調講演 詹綠端（華社研究中心（マレーシア）主任） 通訳 吳穎濤（大阪大学大学院人文学研究科博士後期課程） 基調講演 劉国深（厦門大学台湾研究院協創中心主任兼政治学研究所特聘教授） 通訳	大学間協定5大学共同学術シンポジウム（第7回） 「華人ネットワークと東アジアのダイナミズム—その過去・現在・未来—」 「馬來西亞華人方言群與地方史研究及其相關問題」 （マレーシアの華人方言群と地域史および関連問題の研究） 「中国台湾问题话语范式移转分析」 （中国の台湾問題をめぐる言説のパラダイムシフト分析）			

	開催日	講師・報告者	テ　　マ	参加者数	共　催	コーディネータ
		永淵影（愛知大学大学院中国研究科修士課程） 人文科学セッション報告 座長 唐燕霞（愛知大学現代中国学部教授） 通訳 吳穎濤（大阪大学大学院人文学研究科博士後期課程） 李曉達（愛知大学大学院中国研究科博士後期課程） 発表者 張羽（厦門大学台湾研究院副院長兼文学研究所教授） コメンテーター 米建國（東呉大学人文社会学院長兼哲学系特聘教授） 発表者 米建國（東呉大学人文社会学院長兼哲学系特聘教授） 楊逸帆（東呉大学哲学系修士課程院生） コメンテーター 莊秀美（東呉大学人文社会学院社会工作学系教授） 発表者 五十嵐隆幸（愛知大学国際問題研究所客員研究員兼防衛研究所専門研究員） コメンテーター 劉佩怡（金門大学国際暨大陸事務学系専任副教授兼系主任） 発表者 莊秀美（東呉大学人文社会学院社会工作学系教授） 唐玉虹（台湾財団法人樹河社会福祉基金会研究計畫主持人） コメンテーター 劉国深（厦門大学台湾研究院協創中心主任兼政治学研究所教授） 発表者 王琪穎（厦門大学台湾研究院歴史研究所助理教授） コメンテーター 張羽（厦門大学台湾研究院副院長兼文学研究所教授） 発表者 劉奎（厦門大学台湾研究院副院長兼文学研究所教授） コメンテーター 黄英哲（愛知大学現代中国学部教授） 発表者 唐燕霞（愛知大学現代中国学部教授） コメンテーター 詹綠端（華社研究中心主任） 社会科学セッション報告 座長 加治宏基（愛知大学国研運営委員兼現代中国学部教授） 通訳 永淵影（愛知大学大学院中国研究科修士課程） 盛文馨（愛知大学現代中国学部生） 発表者 劉佩怡（金門大学国際暨大陸事務学系専任副教授兼系主任） 紀博棟（金門大学国際暨大陸事務学系副教授） コメンテーター 鄭得興（東呉大学人文社会学院社会学系副教授） 黄俊凌（厦門大学台湾研究院歴史研究所副所長兼副教授） 発表者 黄英哲（愛知大学現代中国学部教授） 楊雅麗（愛知大学南開大学雙連博士生） 鄭得興（東呉大学人文社会学院社会学系副教授） コメンテーター	「跨海传承の人间佛教：东初法师与闽南佛学院、台湾佛教研究」 （海を渡る「人間仏教」：東初法師と閩南仏教学院および台湾仏教研究） 「在metaverse與universe 的夾縫中求存」 （メタバースとユニバース——その狭間を生き抜く——） 「金門與馬祖的華人文化遺產：戒嚴時期的靜態保存與觀光資源化的動態發展」 （金門・馬祖の華人文化遺產：戒嚴令下の静態保存と観光資源化のダイナミズム） 「從SDGs視角看社會福利實踐的課題：基於台灣企業永續報告書的分析」 （SDG s から見た社会福祉実践の課題：台湾企業のサステナビリティ報告書に基づく分析） 「近代日本報刊中の台灣議會設置請願運動」 （近代日本の新聞報道における台湾議會設置請願運動） 「詠物詩、新舊浪漫主義與兩岸左翼文學的跨域互動——以王白淵的文學與活動為中心」 （詠物詩、新旧ロマン主義と海峡兩岸左翼文学の地域を跨ぐ交流—王白淵の文学と活動を中心に） 「馬來西亞華人社區的變遷與華人會館的作用——以巴生福建會館為例」 （マレーシアにおける華人コミュニティの変容と華人会館の役割 ——巴生福建会館を事例として） 「金門：全球華人網絡的擴張與移動」 （金門：グローバル華人ネットワークの拡大と移動） 「兩岸與全球華人網絡中金門經濟發展之探討」 （兩岸とグローバル華人ネットワークにおける金門經濟の検討） 「華僑與20世紀30年代的金門現代化建設」 （華僑と1930年代の金門島現代化） 「歷史記憶的保存與活化-以台北士林文化廊道之建構為例」 （歴史記憶の保存と活用-台北士林文化回廊の構築を例として）	68 （会場：53 WEB：13）	共催：愛知大学、厦門大学、東呉大学、金門大學、中央大学校 助成：（公財）大幸財団 後援：（公財）愛知大学教育研究支援財団	佐藤元彦 黄英哲

2024年度 事業報告書(別紙1)
国研主催/共催講演会、研究会、国際シンポジウム

	開催日	講師・報告者	テ　　マ	参加者数	共　　催	コーディネータ
		劉育成（東呉大学人文社会学院社会学系教授） 発表者 劉育成（東呉大学人文社会学院社会学系教授） 村上亨二（愛知大学国際問題研究所客員研究員兼非常勤講師） コメンテーター 紀博棟（金門大学国際暨大陸事務学系副教授） 発表者 黃俊凌（厦門大学台湾研究院歴史研究所副所長兼副教授） 加治宏基（愛知大学現代中国学部教授） コメンテーター 五十嵐隆幸（愛知大学国際問題研究所客員研究員兼防衛研究所専門研究員） 分科会総括 唐燕霞 加治宏基 全体まとめ・閉会挨拶 佐藤元彦	「次元壁の消融：從新物質主義觀點對乙女遊戲所做的初步探索」 （次元境界の消失：AIの可能性と限界—台湾の乙女ゲームプレイヤーを例にした初歩的検討） 「東アジア半導体産業における人材と知的財産の移動—中国への移動を中心に—」 （东亚半导体产业的人力资源 and 知识产权流动—向中国的流动为中心—） 「20世紀50年代上半期國民黨當局琉球政策與琉球革命同志會關係之探析」 （20世紀50年代前半における国府の琉球政策と琉球革命同志会との関係） 「UNESCO世界遺産をめぐる「中華」の分布」 （在UNESCO世界遺産裡的〈中華〉分布）			
	3/15 （土）	発表者 大橋康一（立命館守山高校） 丸小野壮太（常磐大学高校） 佐藤育子（日本女子大学） 加島悠太郎（愛知県立豊明高校） 山本真梨奈（愛知教育大学院） 中園長新（麗澤大学） 野々山新（愛知県立大府高校） 水谷果歩（愛知県立岡崎高校） 磯谷正行（愛知県立岡崎高校） 基調講演 佐藤卓己（上智大学文学部新聞学科教授）	第89回愛知県世界史教育研究会 歴史総合・大衆・メディア ①思考力・主体性と学力の両立—歴史総合から世界史探究までの指導（進路指導の観点から）— ②「大衆化とメディア」の視点から考える古代地中海世界史 ③歴史と語り — ディズニーが語る西部開拓 — ④ナチズムを認知したドイツ人による移民排斥運動の問題点— フランクフルト学派・アドルフ他の『啓蒙の弁証法』を手掛かりにして— ⑤未来を創る歴史教育としての情報教育 — AIとの共生を考える歴史総合の授業実践 ⑥「歴史をつくる」歴史総合の授業—コロナ・紙芝居・動画— 「大衆はどう国民化されたのか？—世論のメディア史—」	150 （会場：75 WEB：75）	主催：愛知県世界史教育研究会 共催：愛知大学国際問題研究所 後援：愛知県教育委員会・高大連携歴史教育研究会	加納寛